

# 第56回愛知学院大学モーニングセミナー

## 「骨粗しょう症とはどんな病気？」 —骨粗しょう症の治療法と予防法をおしえます!—

愛知医科大学 整形外科  
准教授 神谷 光広

1

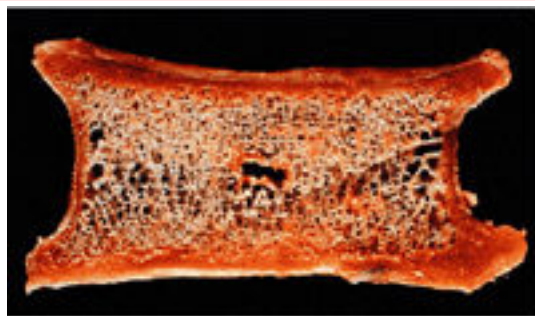
2010年11月9日

# 骨粗鬆症とは？

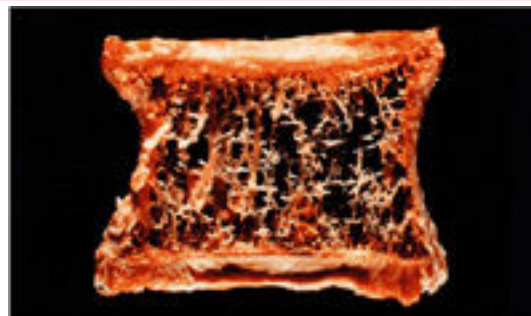
骨粗鬆症とは、骨量（骨密度）が減少し、骨がスカスカになって弱くなる疾患で、容易に骨折を起こします。

背骨（椎体）の骨折は腰背痛や背骨の変形の原因に、さらに大腿骨頸部骨折は寝たきりの原因となります。

## 背骨（椎体）の比較



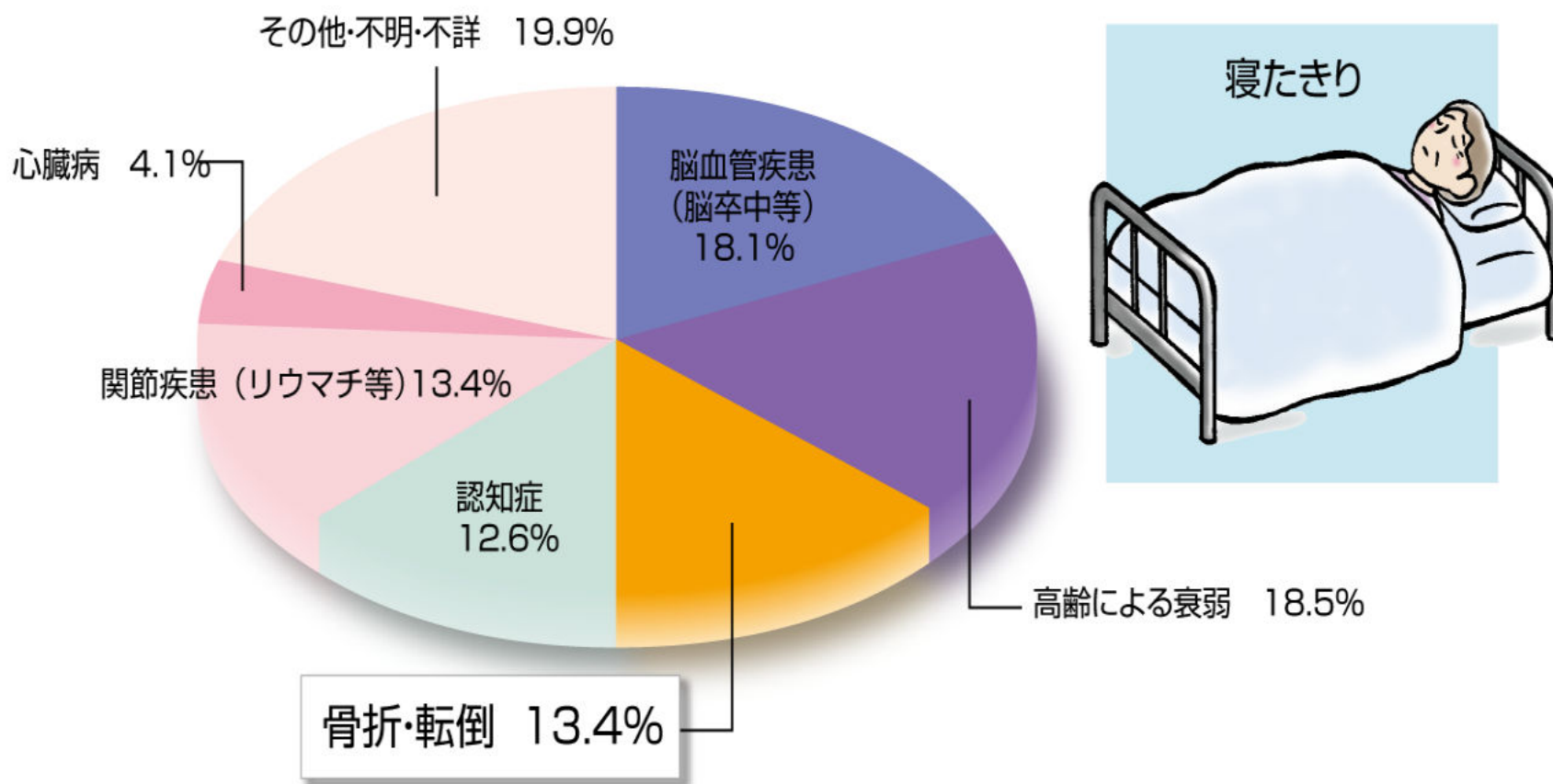
正常の椎体



骨粗鬆症の椎体

（浜松医科大学 名誉教授 井上哲郎 提供）

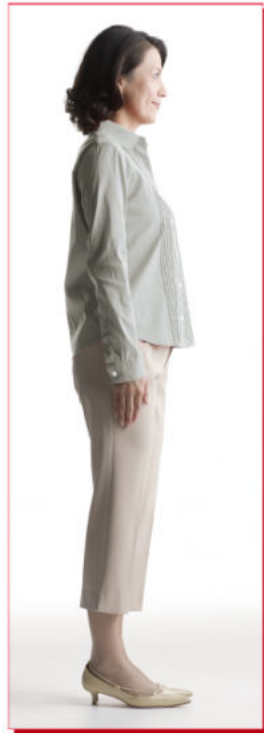
# 介護が必要になった主な原因（女性）



# 骨折が進んでくると、、、 背中がまるくなる＝脊柱後弯変形



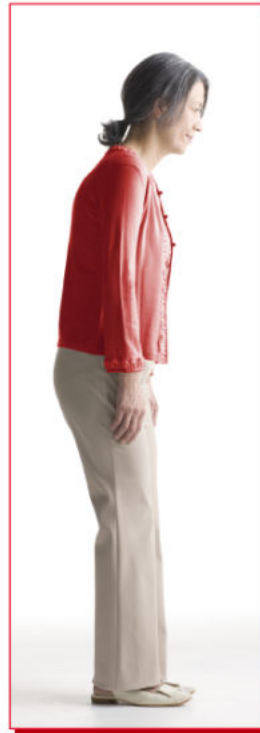
正常な  
脊柱



50歳 閉経期  
更年期症状を呈する



55歳以上 閉経後  
他の部位に比べて  
椎体骨折のリスクが高くなる



75歳以上 脊柱後弯  
大腿骨頸部骨折の  
リスクが高くなる



後弯した  
脊柱

注) 上記は、年齢ステージ毎のイメージです

# 背中がまるくなると他にこんな症状が、 — 脊柱後弯変形以外に —



# 足が動かなくなることも？

—骨粗しょう症性椎体圧潰—

脊椎圧迫骨折が進行すると  
背骨が潰れて、脊髄を圧迫するため  
下半身まひを生じることがある

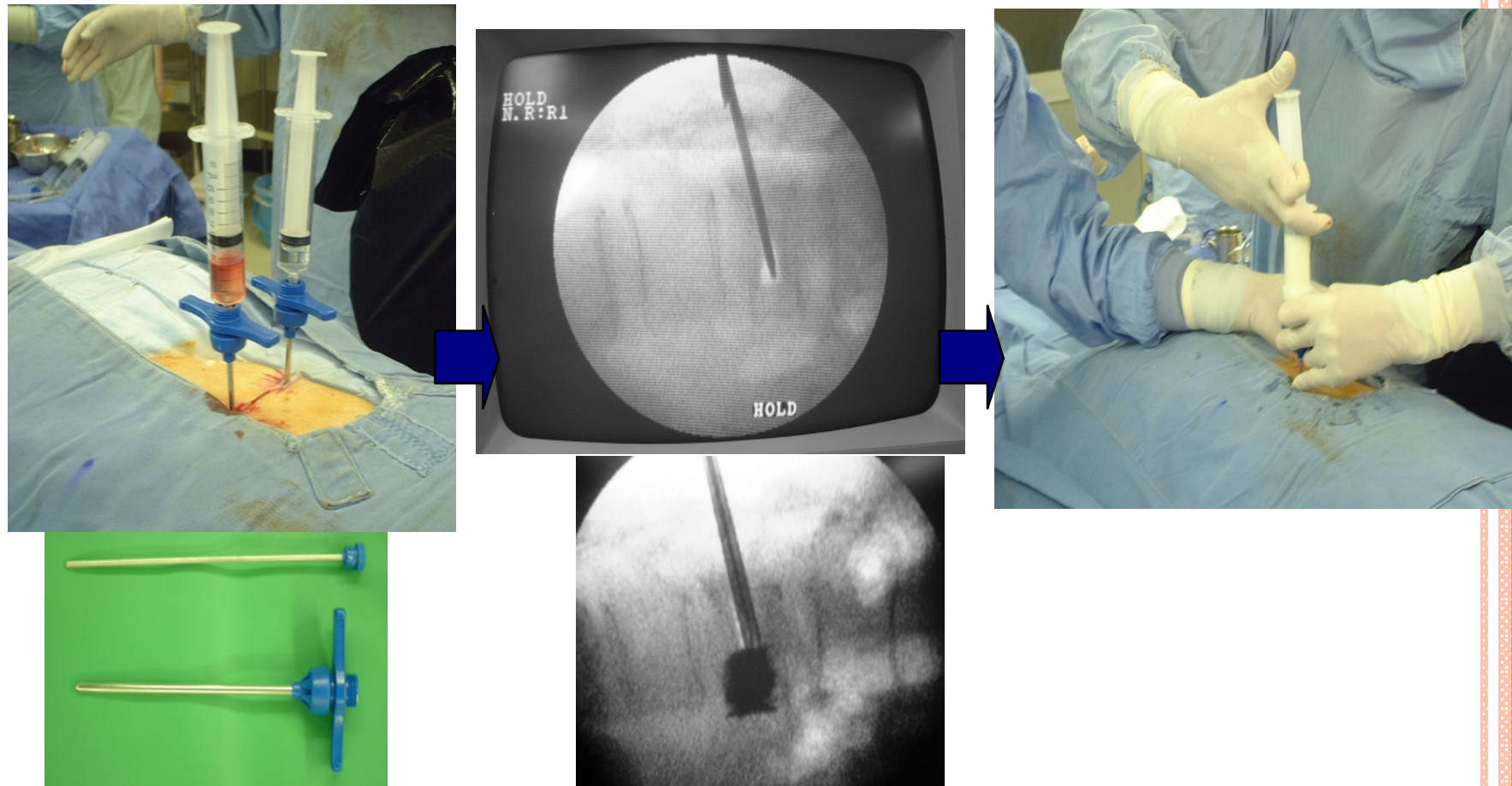


# 脊椎圧迫骨折の治療は？

普通は(硬性)コルセットで  
治ります。



# 背ぼねが潰れて、なかなか治らない人に 脊椎椎体形成術

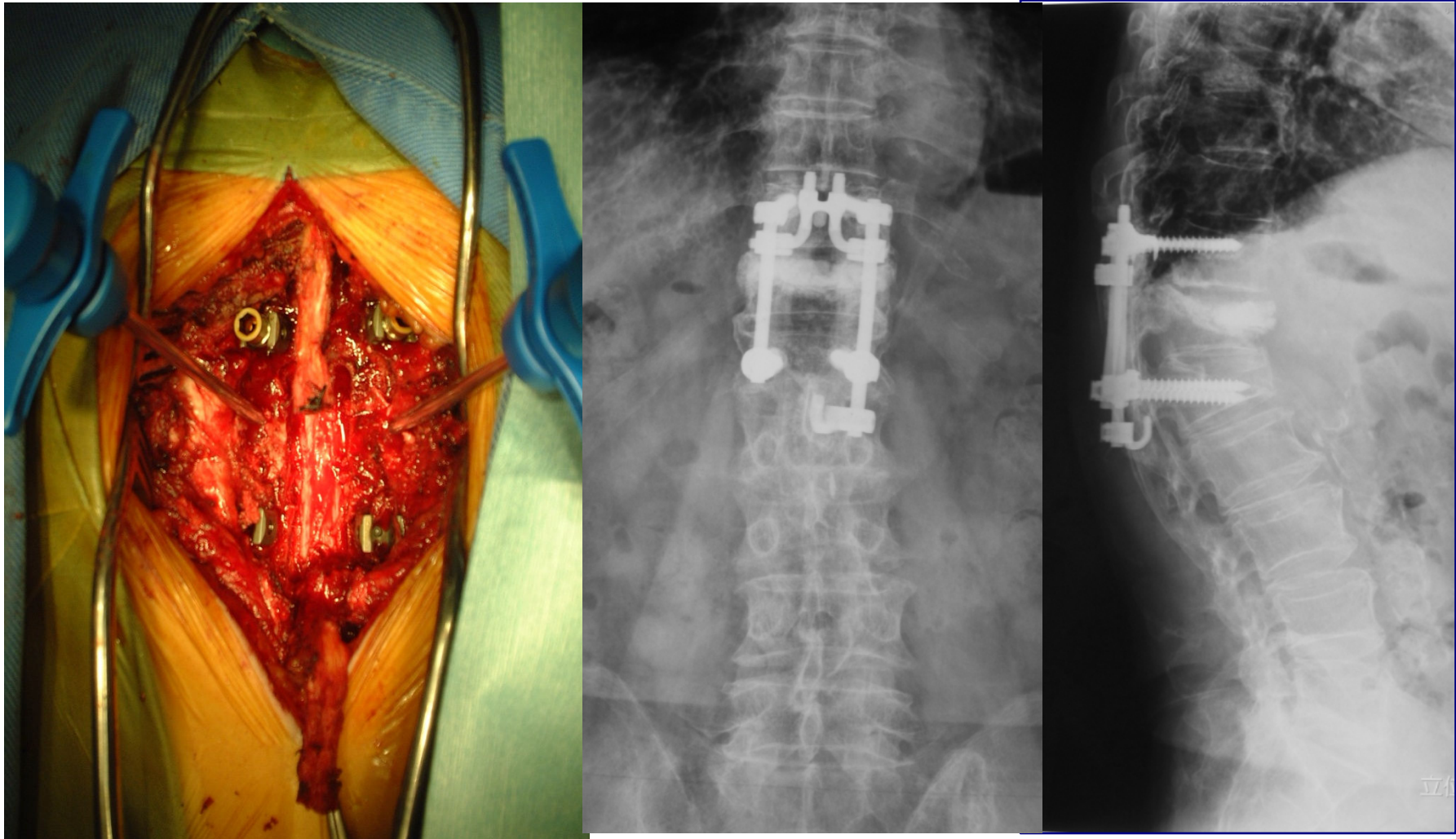


もうすぐ保険で可能になる！



背ぼねが潰れて、下半身まひになると

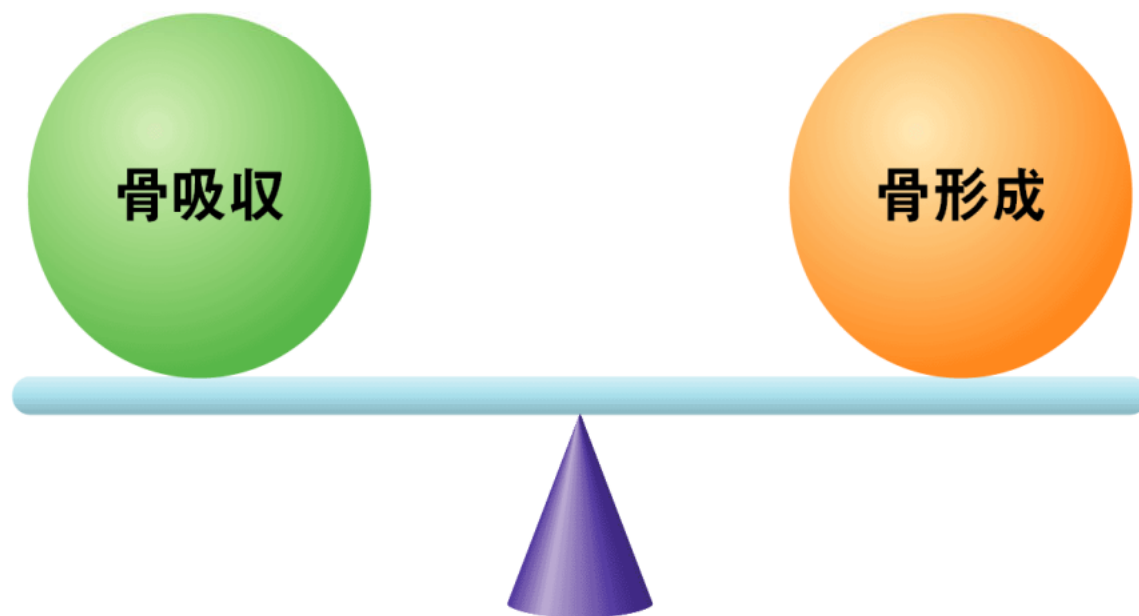
## 椎体形成＋後方除圧固定術



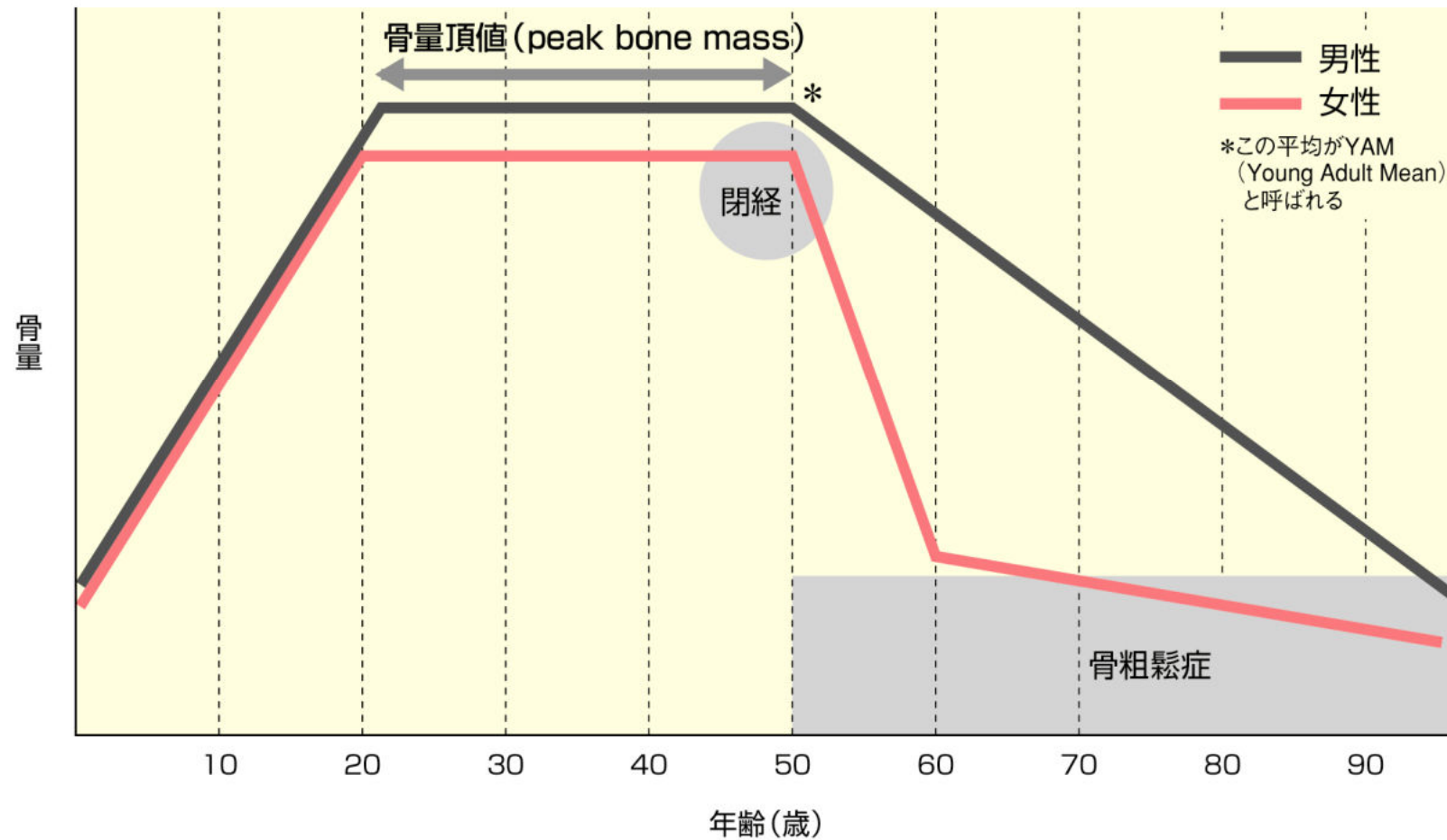
# 骨は常に変化しています

骨はしっかりした組織なので、一度出来上がればそのまま…と思われがちですが、身体のほかの組織と同じように、常に新陳代謝をくり返しています。これを骨の再構築（リモデリング）と言います。

つまり、骨の「形成」と「吸収（破壊）」のバランスが保たれることにより、常に新しい丈夫な骨が維持されています。



# 骨密度の年齢による変化



# 骨の強さとは

骨強度 = 骨密度 + 骨質

ビル強度 = コンクリートの量 + 鉄筋コンクリートの質

